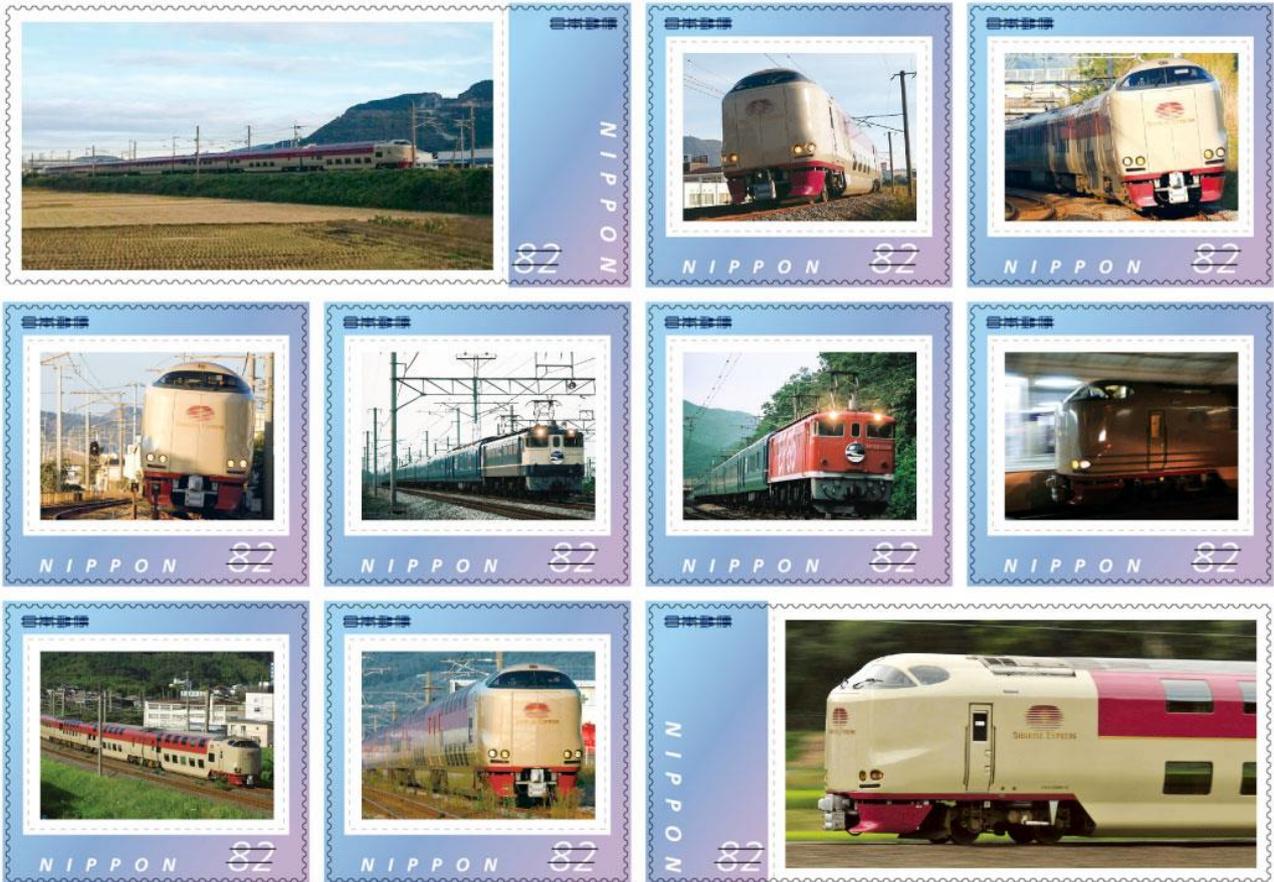


【切手デザイン】



- 切手と写真部分を郵便物に貼って、ご利用いただけます。  
 写真部分だけでは、切手としてご利用いただけません。
- 郵便料金納付のためにこの切手をご利用の場合、写真部分に消印がかかることがあります。



凸版印刷株式会社製

【台紙】

(表面)



～ SUNRISE SETO SINCE1998 ～

1998年(平成10年)7月10日  
それまで24系25形客車によって  
東京駅 - 高松駅間で  
一往復運転していた寝台特急「瀬戸」を、  
新たに製造した285系電車で置き換え 運転を開始した  
東京と四国を結ぶ唯一の寝台特急である

寝台特急「サンライズエクスプレス・サンライズ瀬戸」フレーム切手



運行区間

東京駅 ◀▶ 高松駅

804.7km



(裏面)

# 東京駅発着唯一の寝台特急 「サンライズエクスプレス」サンライズ瀬戸



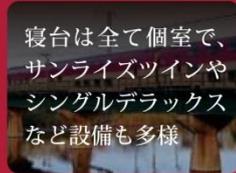
A寝台1人用個室(シングルデラックス)



普通車指定席(ノビノビ座席)



木の温もりを感じさせる通路



寝台は全て個室で、サンライズツインやシングルデラックスなど設備も多様

車内は住宅メーカーと共同で設計し、木の温もりを生かしたインテリアに統一

シングルデラックス(A寝台1人用個室)

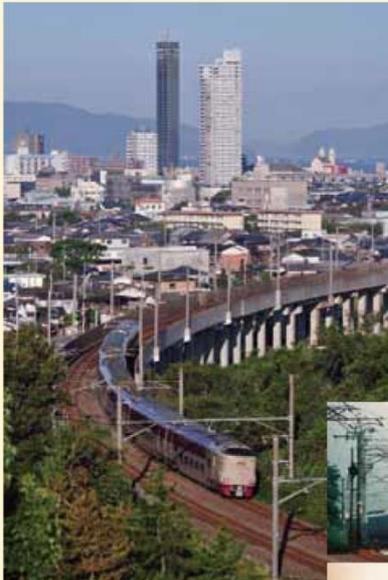
サンライズツイン(B寝台2人用個室)

シングルツイン(B寝台1人用個室)

シングル(B寝台1人用個室)

ソロ(B寝台1人用個室)

ノビノビ座席(普通車指定席)



寝台特急「瀬戸」では全区間単独運転であったが、「サンライズ瀬戸」は、同じく寝台特急「出雲」から置き換えられた「サンライズ出雲」とともに岡山駅で分割・併結運転されるようになった。



2009年(平成21年)3月14日のダイヤ改正により東京駅発着の客車寝台特急(ブルートレイン)が全廃されたため、「サンライズ出雲」と合わせて唯一の東京駅発着、大阪駅以西を運転する寝台特急である。



なお、2014年時点ではJR4社(東日本・東海・西日本・四国)の区間を跨いで運行する唯一の旅客列車であり、2015年3月14日のダイヤ改正で「北斗星」が臨時列車になったため、併結相手の「サンライズ出雲」とともにJR唯一の定期寝台特急となった。



▲瀬戸大橋を渡る「サンライズ瀬戸」からの朝陽  
▼(左)深夜、終着駅へ向かう「サンライズ瀬戸・出雲」(右)朝陽を受け高松駅を目指す「サンライズ瀬戸」



製造元/JP三越マーチャンダイジング  
企画・デザイン/Pine Global Inc.(バイングローバル)  
JR東日本商品化許諾済  
JR東海承認済 JR西日本商品化許諾済 JR四国承認済  
※「フレーム切手」は日本郵便株式会社の登録商標です。

【ポストカード】

(通信面)



(宛名面)

POST CARD

52 円分の切手をお貼りください

□ □ □ □ □ □ □ □

寝台特急「サンライズエクスプレス・サンライズ瀬戸」